

I. 次の曲中に指定した各音(イ)～(ホ)のドイツ音名を記せ。

A musical score for piano in G major (one sharp). The score consists of two staves. Five specific notes are labeled with Japanese hiragana characters in parentheses: (イ) is the first note of the right-hand melody; (ロ) is the second note of the right-hand melody; (ハ) is the first note of the left-hand accompaniment; (ニ) is the second note of the left-hand accompaniment; and (ホ) is the final note of the right-hand melody.

II. 次に示された(イ)～(ホ)の2音間の音程を(A)欄に記せ。また、それと同じ音程をなす音を、
(イ)～(ハ)については(B)欄に示された音の上方に、(ニ)・(ホ)についてはその下方に、全音符で記せ。

A musical score showing five intervals, each labeled with a hiragana character in parentheses above the staff. The intervals are: (イ) a whole note interval in G major; (ロ) a half note interval in G major; (ハ) a whole note interval in G major; (ニ) a half note interval in G major; and (ホ) a whole note interval in G major. The score is written for piano with two staves.

III. 次に示された(イ)～(ホ)の2音間の転回音程を記せ。

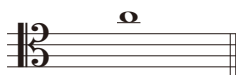
A musical score showing five intervals, each labeled with a hiragana character in parentheses above the staff. The intervals are: (イ) a whole note interval in G major; (ロ) a half note interval in G major; (ハ) a whole note interval in G major; (ニ) a half note interval in G major; and (ホ) a whole note interval in G major. The score is written for piano with two staves.

IV. 次の楽語の意味について、その右側に書かれた日本語が適当であれば○、誤りであれば×をそれぞれ記せ。

- | | | |
|--------------------------|-------|------------|
| 1. tutti | | 全員で、全合奏で |
| 2. animato | | 愛らしく |
| 3. poco a poco crescendo | | きわめて、次第に強く |
| 4. marziale | | 行進曲ふうに |
| 5. più mosso | | 今までより速く |

V. 次の音階を、与えられた譜表上に全音符で、1. 2. は調号を用いて、3. 4. は調号を用いずに記せ。

(ただし、主音から主音まで、上行形のみ)

- | | | |
|----|---|----------------------------|
| 1. |  | を下属音とする長調の音階 |
| 2. |  | を属音とする短調の下属調の旋律短音階 |
| 3. |  | を導音とする短調の平行調の音階 |
| 4. |  | を音階の第 iii 音とする長調の同主調の和声短音階 |

VI. 次に指定する和音を、1. ～ 3. は下線で指定された調の調号を用い、4. ～ 6. は調号を用いずに、与えられた譜表上に全音符で記せ。

1. E dur (ホ長調) のⅢ
2. b moll (変ロ短調) の下属調のⅤ₇
3. d moll (二短調) の同主調のⅥ₇
4. Es (変ホ) を第 5 音とする短三和音
5. Ais (嬰イ) を根音とする減五短七の和音
6. G (ト) を第 7 音とする長七の和音

VII. 次の 1. ～ 4. の和音について、文中の (a)・(b) に該当する調名（ドイツ語または日本語）または和音の音度記号を、(例) にならって記せ。

(例) 1. 2. 3. 4.

(a) (b)

(例) は、G dur（ト長調）の下属調のⅣであり、A dur（イ長調）の同主調のⅥである。

1. は、h moll（ロ短調）の同主調の (a) であり、(b) の平行調のⅢである。
2. は、b moll（変ロ短調）の下属調の (a) であり、(b) の同主調のⅣである。
3. は、Des dur（変ニ長調）の属調の (a) であり、(b) の平行調のⅡ₇である。
4. は、E dur（ホ長調）の下属調の (a) であり、(b) の属調のⅠ₇である。

VIII. 次の楽譜について

1. (A) および (B) の調名を記せ。
2. (A) を調号を用いずに短 2 度高く移調せよ。
3. (B) を調号を用いて G dur（ト長調）に移調せよ。

(A)

(B)

I.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

II.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

(A) _____



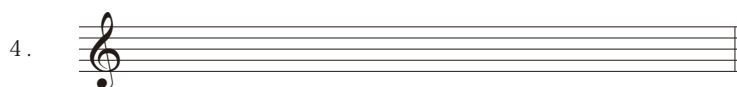
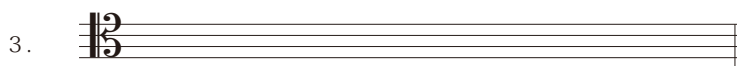
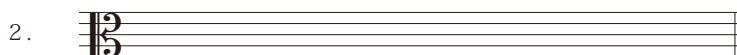
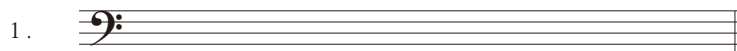
III.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

IV.

1	2	3	4	5

V.

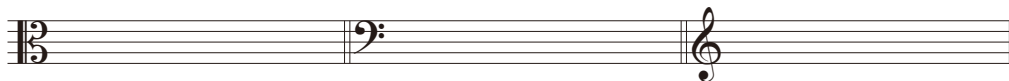


VI.

1.

2.

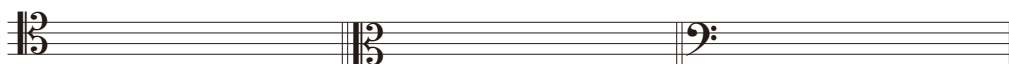
3.



4.

5.

6.



VII.

1.

2.

3.

4.

(a) _____

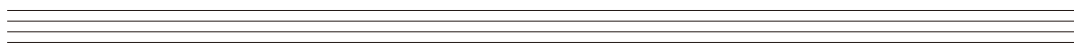
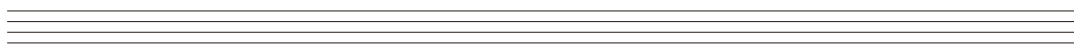
(b) _____

VIII.

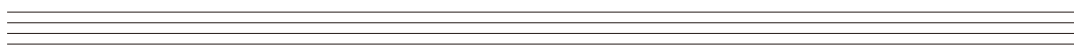
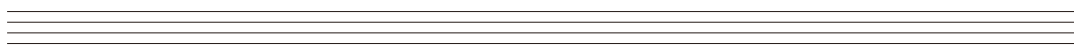
1.

(A) _____ (B) _____

2.



3.



I. 次の曲中に指定した各音（イ）～（ホ）のドイツ音名を記せ。

II. 次に示された（イ）～（ホ）の2音間の音程を（A）欄に記せ。また、それと同じ音程をなす音を、（イ）～（ハ）については（B）欄に示された音の上方に、（ニ）・（ホ）についてはその下方に、全音符で記せ。

III. 次に示された（イ）～（ホ）の2音間の転回音程を記せ。

IV. 次の楽語の意味について、その右側に書かれた日本語が適当であれば○、誤りであれば × をそれぞれ記せ。

- | | | |
|---------------|-------|----------------------|
| 1. una corda | | 弱音ペダルを使用して |
| 2. perdendosi | | (消えるように) 次第に、弱めながら遅く |
| 3. serio | | 厳しゅくに |
| 4. a piacere | | 同じ速さで |
| 5. comodo | | 感情的に |

V. 次の音階を、与えられた譜表上に全音符で、1. 2. は調号を用いて、3. 4. は調号を用いずに記せ。

(ただし、主音から主音まで、上行形のみ)

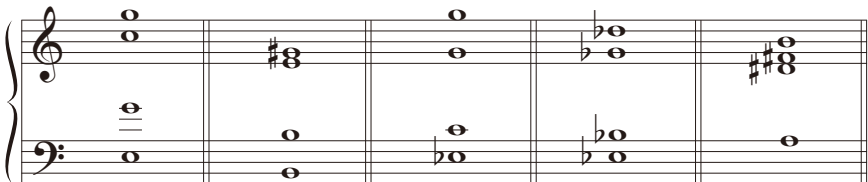
- | | | |
|----|---|-------------------------|
| 1. |  | を属音とする短調の和声短音階 |
| 2. |  | を下属音とする短調の平行調の音階 |
| 3. |  | を導音とする短調の下属調の旋律短音階 |
| 4. |  | を音階の第 iii 音とする短調の同主調の音階 |

VI. 次に指定する和音を、1. ～ 3. は下線で指定された調の調号を用い、4. ～ 6. は調号を用いずに、与えられた譜表上に全音符で記せ。

1. B dur (変ロ長調) のⅣ
2. h moll (ロ短調) の属調のⅤ₇
3. es moll (変ホ短調) の平行調のⅡ₇
4. A (イ) を第 3 音とする短三和音
5. F (ヘ) を第 5 音とする属七の和音
6. Dis (嬰二) を根音とする減七の和音

Ⅶ. 次の 1. ～ 4. の和音について、文中の (a)・(b) に該当する調名 (ドイツ語または日本語) または和音の音度記号を、(例) にならって記せ。

(例)	1.	2.	3.	4.
-----	----	----	----	----



(a) (b)

(例) は、b moll (変口短調) の属調の V であり、G dur (ト長調) の IV である。

1. は、H dur (ロ長調) の平行調の (a) であり、(b) の同主調の I である。
2. は、(a) の属調の IV であり、f moll (ヘ短調) の平行調の (b) である。
3. は、b moll (変口短調) の平行調の (a) であり、(b) の下屬調の VI⁷ である。
4. は、cis moll (嬰ハ短調) の平行調の (a) であり、G dur (ト長調) の平行調の (b) である。

Ⅷ. 次の楽譜について

1. (A) および (B) の調名を記せ。
2. (A) を調号を用いずに短 3 度低く移調せよ。
3. (B) を調号を用いて As dur (変イ長調) に移調せよ。

(A)



(B)



楽典

昭和音楽大学・昭和音楽大学短期大学部(2024年度・学校推薦型・特待生)

I.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

II.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

(A) _____



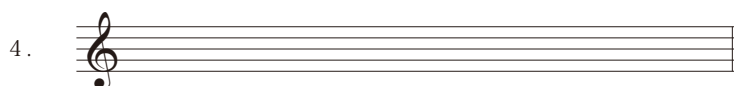
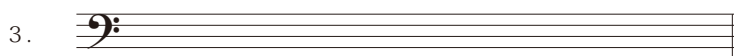
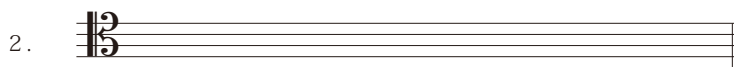
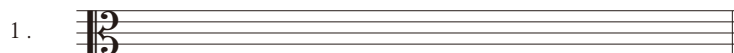
III.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

IV.

1	2	3	4	5

V.

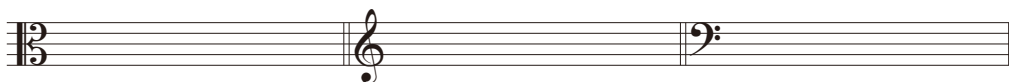


VI.

1.

2.

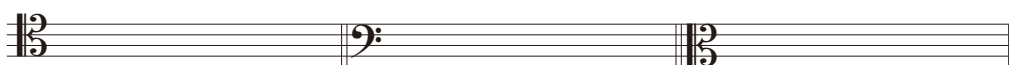
3.



4.

5.

6.



VII.

1.

2.

3.

4.

(a) _____

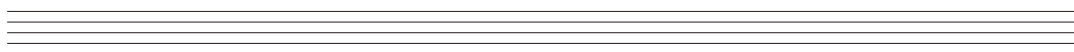
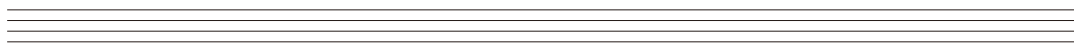
(b) _____

VIII.

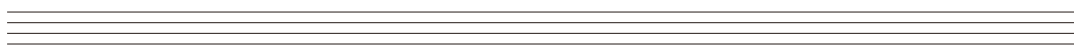
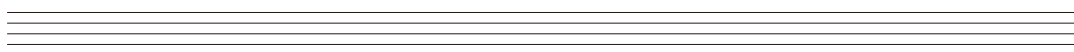
1.

(A) _____ (B) _____

2.



3.



I. 次の曲中に指定した各音（イ）～（ホ）のドイツ音名を記せ。

II. 次に示された（イ）～（ホ）の2音間の音程を（A）欄に記せ。また、それと同じ音程をなす音を、

（イ）～（ハ）については（B）欄に示された音の上方に、（ニ）・（ホ）についてはその下方に、全音符で記せ。

III. 次に示された（イ）～（ホ）の2音間の転回音程を記せ。

IV. 次の楽語の意味について、その右側に書かれた日本語が適当であれば○、誤りであれば × をそれぞれ記せ。

- | | | |
|------------------------------|-------|----------------|
| 1. morendo | | 次第に、遅めながら強く |
| 2. grandioso | | 堂々と・壮大に |
| 3. scherzando | | 上品に |
| 4. senza sordino | | 弱音器を使用して |
| 5. Poco Adagio quasi Andante | | 少し遅く、アンダンテのように |

V. 次の音階を、与えられた譜表上に全音符で、1. 2. は調号を用いて、3. 4. は調号を用いずに記せ。

(ただし、主音から主音まで、上行形のみ)

- | | | |
|----|---|------------------------|
| 1. |  | を属音とする長調の音階 |
| 2. |  | を下属音とする短調の属調の和声短音階 |
| 3. |  | を導音とする短調の平行調の音階 |
| 4. |  | を音階の第Ⅲ音とする長調の同主調の旋律短音階 |

VI. 次に指定する和音を、1. ～ 3. は下線で指定された調の調号を用い、4. ～ 6. は調号を用いずに、与えられた譜表上に全音符で記せ。

1. A dur (イ長調) のⅢ
2. b moll (変ロ短調) の平行調のⅥ₇
3. fis moll (嬰ヘ短調) の下属調のⅤ₇
4. D (ニ) を第3音とする増三和音
5. Gis (嬰ト) を根音とする短七の和音
6. Ces (変ハ) を第7音とする属七の和音

VII. 次の 1. ～ 4. の和音について、文中の (a)・(b) に該当する調名（ドイツ語または日本語）

または和音の音度記号を、(例) にならって記せ。

(例)	1.	2.	3.	4.
-----	----	----	----	----

(a) (b)

(例) は、A dur (イ長調) の下属調の II であり、H dur (ロ長調) の同主調の IV である。

1. は、C dur (ハ長調) の平行調の (a) であり、(b) の属調の VI である。
2. は、Es dur (変ホ長調) の下属調の (a) であり、(b) の同主調の IV である。
3. は、h moll (ロ短調) の平行調の (a) であり、(b) の同主調の II₇ である。
4. は、As dur (変イ長調) の属調の (a) であり、(b) の下属調の VI₇ である。

VIII. 次の楽譜について

1. (A) および (B) の調名を記せ。
2. (A) を調号を用いずに長 3 度高く移調せよ。
3. (B) を調号を用いて c moll (ハ短調) に移調せよ。

(A)

(B)

I.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

II.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

(A) _____



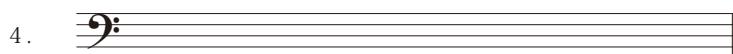
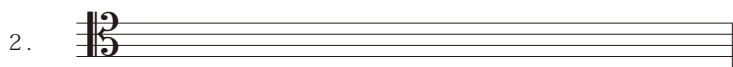
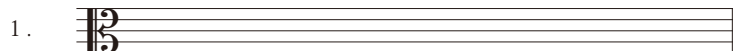
III.

(イ) _____ (ロ) _____ (ハ) _____ (ニ) _____ (ホ) _____

IV.

1	2	3	4	5

V.

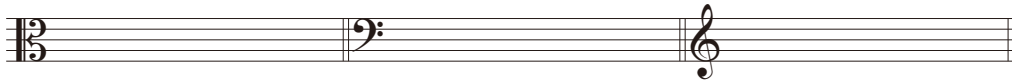


VI.

1.

2.

3.



4.

5.

6.



VII.

1.

2.

3.

4.

(a) _____

(b) _____

VIII.

1.

(A) _____ (B) _____

2.



3.

